

平成 1 5 年 度

新たな海辺の文化創造に資する海辺づくり検討調査

[里 浜 づ く り 調 査]

調査計画（案）

平成 1 5 年 9 月 2 6 日

財団法人 港湾空間高度化環境研究センター

1 . 調査の背景と目的

平成14年度は考え方の整理を行い、研究会の成果として「里浜づくり宣言」及び、「里浜づくり宣言のねらい」を作成した。これらは、今後、海岸に関わっていくための心得的なものである。これらの考えや取り組みを具体的な地域での活動に展開していくために平成15年度は、港湾局海岸・防災課としては、「里浜づくりのみちしるべ」(仮称)の作成、及び、啓発普及を主要な課題として調査を実施する。里浜づくり研究会には、「里浜づくりのみちしるべ」(仮称)の作成に積極的に関与頂くこととする。

【「里浜づくりのみちしるべ」(仮称)の検討】

里浜づくりを実践するために必要となる方法論、配慮すべき事項等を検討し、里浜づくりを進める地域にとって、参考となるものを作成する。昨年度、十分に議論していない面を特に調査・検討する必要がある。昨年度、とりまとめた「里浜づくり宣言」及びそのねらいは、俯瞰的に今後の海岸行政の方向性を示したものであるため、まず、検討しなければならないことは、研究会が描いた里浜づくりの枠組みが、現場で有効性を持ちうるのかということである。つまり、今度は「虫の目」になって事例をつぶさに検証する必要がある。それも、研究会のメンバー自らが事例と何らかの関わりを持ちつつ、そこに身を置いて検証することが大切である。

こうした過程を経て、はじめて「里浜づくり」の実践が、行政にとっても市民にとっても専門家にとっても、可能となると考える。

【啓発普及】

啓発普及は、主に、海岸に関わる行政、NPO等市民団体を対象に実施することが望まれる。いずれも、昨年度にまとめた考えを投げかけ、各地での実践的な取り組みのきっかけを作ってもらうことを目的とする。

2 . 調査内容

2.1 「里浜づくりのみちしるべ」(仮称)の検討

(1) 「里浜づくりのみちしるべ(以下、「みちしるべ」)」作成イメージの検討

「みちしるべ」の作成イメージを以下の項目を想定しつつ、その名称も含め、検討する。

目的

「みちしるべ」を作成する目的は、意識改革を必要とする行政、市民への普及、啓発にある一方、里浜づくり宣言のねらいをより具体的な内容とすることで、各地域の人々が取り組む時の方法(アプローチの方法、注意する点、犯しやすい失敗)等を示すものとする。

対象

基本的には、行政、地域住民を含めた人を対象とするが、中心的な対象は、地域の海岸行政関係者とした内容を記述する。

内容

「里浜づくり宣言のねらい」の“里浜づくりとは”の部分具体的な作業ベースがい

イメージできるように記述するとともに、ある程度の里浜のイメージを示す必要がある。ただし、記述の方法は、事例、活動の解説などを中心とし、複数の方法を提示し、読者が考えなければならない、判断しなければならない内容のものとし、決してマニュアル的でない記述とすることを想定する。

スケジュール、検討体制等

検討の方法、検討スケジュール、公表の方法、体裁等も含め、イメージを検討する。

(2) NPO等市民団体との意見交換会の開催

里浜のコンセプト、里浜づくりのねらいなどについての説明を行うとともに、各NPO等市民団体にその活動実態等を報告してもらい、里浜づくりに関して、相互に意見交換を行うことで、「みちしるべ」作成のための基礎資料とするとともに、事例の収集を行う。

意見交換会の趣旨は、各NPO等市民団体が行っている活動に照らして、里浜づくりのコンセプトに関する意見、要望事項等について何うとともに、「みちしるべ」の作成に向けて、どのようなことを盛り込むべきか、どのような点に注意するべきかについて意見を何うことを中心とする。

開催時期

事例の収集を兼ねることから、第1回の研究会開催後のできるだけ早い段階である平成15年10月～11月の間とする。

開催場所

東京で1回、東京近郊で活動する団体との意見交換を行う。

メンバー

海岸づくりに係わっている意識の高いNPO等市民団体とする。メンバーの選定は、港湾局海岸・防災課の既存でデータに基づくとともに、「新たな海辺の文化の創造研究会」及び3部会メンバーにも協力頂き行う。

(主催者)

- ・ 港湾局海岸・防災課

(協賛者)

- ・ 里浜づくり研究会

(参加者)

- ・ NPO等市民団体、組織(1回当たり、10団体以内)

開催内容

以下の会次第のイメージで約2～3時間の開催を想定するが、十分な意見交換を行うため、前半は合同で行うが、後半はグループを造り、グループごとに行う。

前半：合同で実施

- ・ 主催者代表挨拶(港湾局海岸・防災課)
- ・ 参加メンバーの紹介
- ・ NPO等市民団体の活動報告

- ・ 「里浜づくり」の考え方を説明（里浜づくり研究会メンバー）
 - ・ 「里浜づくり」への国の支援と行動計画（港湾局海岸・防災課）
- 後半：グループを造り、グループごとに意見交換

- ・ 意見交換

〔 3団体程度を1グループとして、港湾局海岸・防災課、研究会メンバー、WAVEがそれぞれのグループに1名以上参加し、自由に議論頂き、できるだけ、多くの意見交換を行うこととする。 〕

(3) 里浜づくりに関する各種取り組みの収集及び分析

既に各地で里浜づくりの理念と一部、合致した活動が芽生えている。「みちしるべ」を作成するために、これらを収集、分析し、これらの活動内容、これらの活動における問題点、行政における支援の必要性等をヒアリング等により把握する。

対象は、NPO等市民団体、地元行政等とし、全国的な動向については、整備局を通じて把握し、基礎情報を整理する。基礎情報を勘案しつつ、さらに、研究会メンバーの知見が得られる海岸（例：三番瀬、中津等）を対象に、ヒアリング等により、詳細に把握、分析する。この成果を事例としてドキュメンタリー的に整理する。

一方、河川整備、まちづくり等の他事業での取り組み等、里浜づくりの参考となる取り組みも併せて把握し、整理する。

(4) 試行的里浜づくりの実施

ケーススタディ的に、里浜づくりの理念に基づいた海岸づくりを試行的に行う。これらの検討で生じた問題点や課題を「みちしるべ」の作成に活かす。

可能であれば、研究会のメンバーにも、一同で対象海岸に足を運んで頂き、「海辺とのつながり」に基づくコンセプトの検討や取り組み内容、計画内容について検討頂き、事務局は、その経過や結果を具体的な里浜づくりとして整理し、「みちしるべ」に盛り込むものとする。

当面、想定される海岸としては以下があるが、以下に加え、海岸の性格、ステージ等を考慮の上、前述の「里浜づくりの先進事例の収集及び分析」において検討すべき海岸を選定し、数力所において実施する。

(5) 里浜像の分析、整理

宣言やねらいに記述した内容の多くは、現段階において十分に検証されているわけではない。このため、前述した「先行事例の収集及び分析」、「試行的里浜づくりの実施」、及び「里浜づくりに関連する各種取り組みの把握・整理」の成果に基づいて以下の内容についての分析を行い、「みちしるべ」に記述すべき里浜像を豊かにする基礎資料とする。

かつての海辺の状況がどのようなだったのか

かつて、浜と人々の暮らしにどのような関係があったのか

高度経済成長期の浜と人々の暮らしとの関係は切れたのか

現在、様々な整備後、それにより関係は回復されているのか

新たな活動が展開されているか、従来の活動が復活したか
新たな組織がつくられているか、従来の組織が復活したか

(6) 「みちしるべ」の作成

昨年度作成した「里浜づくりのねらい」に基づいた視点（「問題の発見の段階」、「目指すべき里浜像の検討の段階」、「里浜像を実現する手段を考え・実践する段階」等の各段階や、関連する主体である「地域の人々」、「行政」、「専門家」の立場による役割等）により、具体の事例の分析を行い、昨年度作成した「里浜づくりのねらい」を進化させ、全体の枠組み、進め方の整理を行うとともに、可能な範囲でべからず事例、解決例等を整理する。さらに、個別に技術力、技術的な手法が必要と考えられる、合意形成システム、景観・デザイン、自然生態、開発史、民俗、文化、維持・管理等の個別の技術内容について、進め方、考え方等を示す。

(7) 里浜づくりのための課題の整理

以上の作業において、残された項目、十分に検討することができなかった点について、課題として整理する。

2.2 啓発普及

(1) パンフレットの作成・配布

新たな海辺の文化の創造に関するパンフレットを作成し、関係行政機関に必要部数を配布する。

(2) 里浜づくり宣言のねらいの作成・配布

昨年度作成した、里浜づくり宣言のねらいを冊子として印刷し、関係行政機関に必要部数を配布する。

(3) ホームページの作成の検討

里浜づくりに関するホームページの設置に向け、その内容、管理・運営方法等を検討する。

3 . 研究会の役割と検討の方法

上記の調査内容については、港湾局海岸・防災課発注の調査にて実施する。但し、上記のうち、「みちしるべの作成」について、里浜づくり研究会において議論頂くこととする。研究会は3回程度、開催し、助言、指導を頂くこととし、前述の個別技術項目のうち、特に、今年度検討すべき項目をいくつか選定し、項目ごとに、特定研究会メンバー＋事務局により、ワーキング的な組織を造り、そこで、議論を行い、整理していくこととする。

回数・時期	内 容
里浜づくり 第1回・9月26日	平成15年度の調査計画と研究会の役割 <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換会の内容検討 ・ 「みちしるべ」のイメージの検討 ・ 対象海岸、事例海岸の情報提供
里浜づくり 第2回・12月頃	意見交換会の結果報告 試行的里浜づくりの実施の中間報告 事例の収集、分析状況の報告
里浜づくり 第3回・3月頃	「みちしるべ」案の提示 課題の提示